

訪問リハビリテーション通信

☆現在の空き状況(PT)☆

	日	月	火	水	木	金	土
AM	休み	4	1	3	3	2	1
PM	休み	3	1	4	2	2	休み

STのスケジュールも空いており、PT・STとも時間の調整を出来る限り行いますので、宜しくお願いします。

☆ご利用にあたっての補足事項☆

訪問リハビリを利用するために、主治医の情報提供書や受診、当院の訪問診療(もしくは受診)が必要になります。当院が主治医になる場合は、毎月の受診または訪問診療が必要となり、他院が主治医となる場合も3か月に1度は当院の受診または訪問診療が必要となっています。訪問対応区域としては、西区・早良区・城南区(一部)・糸島市(一部)となっています。何卒ご検討の程、宜しくお願いします。

☆方針☆

訪問リハビリでは、身体機能や生活動作に対する訓練はもちろん、食事やコミュニケーションといった嚥下・言語機能に対するアプローチ、精神面のケア、福祉用具の選定、家族指導なども積極的に行っております。

一番大事なことは『明確な目標』を持ち、取り組んでいただけるようにしています。利用者様によって異なりますが、趣味活動や買い物、ドライブ、公共交通機関の練習など、その方に応じて適宜リハビリテーションを実施しています。

☆ST木藪より☆

10月になり、朝晩の空気が肌寒くなってきました。この季節の変わり目は、体調を崩しやすくなります。今年は、RS ウイルスが猛威を振るっており注意が必要です。RS ウイルスというのは秋から冬にかけて感染が流行する「呼吸器感染症」です。産まれてから2歳までの間にほとんどの人が少なくとも1回は感染するといえます。この時に免疫力の弱い(生後6ヶ月未満)赤ちゃんは重症化することもあるそうです。そして一度かかっただけで安心と思ってしまうかもしれませんが、実はRS ウイルスは抗体ができません。しかし成人でかかっても免疫力が高まっているので症状が軽く、ただの風邪と思っていて、そのまま治ってしまうという人が多いそうです。

そして高齢者がかかるとどうなるかということこれは要注意ということになってきます。高齢者が感染するとRS ウイルスは気道に感染してのどや鼻の粘膜を破壊してしまいます。そこから肺炎球菌などの2次感染を引き起こし最悪の場合、死に至る可能性があるといえます。これから更に寒さ厳しくなっていきますので、体調管理はしっかりとしていましよう。

〒819-0043

福岡市西区野方1-16-26

タケシマ整形外科医院 訪問リハビリテーション事業所

TEL 092-812-5021 FAX 092-812-6167

管理者(理学療法士) 有田 雄一